

「本山寺山森林づくりの会」作業実施報告

作業日時：2013年3月7日（木）9時30分～15時30分

参加者：斧田、阪下、武田、薦田、宮本、秦（6名）

作業項目：1) 間伐 2) 除伐 3) 林床整備

作業場所：44 林班の東海自然歩道周辺

2班に分かれて前回伐り残し分の間伐作業を行い、20数本伐倒した。直径27cm、幹回り85cm（65年生程度）の桧が枝懸かりとなり処理に手間取ったが、阪下さん持参のチェンブロックが今回も威力を発揮してなんとか処理できた。枯損木や曲がり木の除伐もはかどり、樹冠が開いて林間は大分明るくなった。急斜面で後処理作業がやり難かったこともあり伐倒しただけで放置した材もあるが、表土流失防止効果も期待できるので、この地形では伐り置きのままにしておく方がいいかも知れない。斜面で玉切りした材が、下で作業している人の近くに滑り落ちてひやっとする場面があり、斜面で上下に分かれての作業は厳禁、という鉄則を再認識した。テキストにもう一度目を通し、今後、なによりも安全第一主義を徹底して作業する必要があると思う。

（秦 記）